

令和3年度下半期財政の状況

(令和3年10月1日～4年3月31日)

市民の皆さんが納めた税金の使いみちと市の財政状況を、毎年2回公表しています。

今回は、3年度に実施した主な事業と、年度末における一般会計・特別会計の歳入・歳出予算の執行状況などをお知らせします。企業会計(水道事業・下水道事業)は「広報あきしま」7月1日号でお知らせします。

なお、数値はすべて4年3月31日現在のものです。3年度の歳入・歳出の執行額は5月31日に確定するため、実際の決算額とは異なります。

一般会計

一般会計は、市税を主な財源とし、教育や福祉、小・中学校や公共施設の維持・管理、道路の整備やごみ処理など、行政を運営する経費の大部分を賄う会計です。

3年度の予算現額は、534億

2143万円です。執行状況は図1のとおりで、歳入では収入率が94.3%、歳出では執行率が85.5%となっています。

新型コロナウイルス感染症対策の主な取り組み

新型コロナウイルスの接種体制を整備し、接種を推進しました。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている中小企業者に応援金などの支援を、子育て世帯や非課税世帯などに給付金の支給を行いました。

施策の大綱ごとの主な取り組み

教育・文化・スポーツの充実
中学校の給食・配膳施設の改修や調理機器の増設を行いました。

また、児童・生徒の熱中症対

策のため、小学校4校、中学校3校の体育館に空調機器を設置しました。

明るい地域社会の形成

マイナンバーカードの交付体制を拡充しました。

また、最新の情報を反映した防災ガイドブックを全世帯に配布しました。



▲防災ガイドブック

健康と福祉の充実

待機児童解消のため、保育園改築工事への補助を行いました。

産業の活性化

中小企業の経営の安定のため、融資のあつ旋や利子の補助を行いました。

循環型社会の形成

緑豊かな住環境を実現するため、市道昭島6号沿いに緑道を整備しました。

積立基金(貯金)

積立基金は、家計でいう貯金のことです。財源が不足する場合や、将来計画している事業のために積み立てている資金で、金融機関への預金などで運用しています。

現在高は表1のとおりです。

市有財産

市が保有する土地や建物などの財産は図2のとおりです。

市債(借金)

市債は、家計でいう借金のことです。小・中学校や道路・公園などの公共施設は、長期的に利用するものであり、整備・改修には一時的に多額の資金が必要です。

その資金を将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくという考えで、借り入れを行っています。

現在高は表2のとおりです。

市税負担、市民サービスなど

市民の皆さんが納めた市税や固定資産税などの市税負担額と、それに対して市が行う市民サービス費用、また、貯金、借金の1人当たり・1世帯当たりの金額は図3のとおりです。

なお、市民サービス費用は一般会計の支出額のこと、市税負担額との差額は、国・都からの支出金などで賄われています。

図2 市有財産	
土地	58万6386㎡ (学校・公園ほか)
建物	22万4177㎡ (学校・市庁舎ほか)
出資による権利	1億2294万円 (昭島市育英会ほか)

図3 市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担額、市民サービス費用、貯金、借金			
4年3月31日現在の市税収入額、一般会計の支出額、積立基金現在高、市債現在高を人口と世帯数で割ったものです。			
【市民1人当たり】		【1世帯当たり】	
18万224円	市税負担額	36万7254円	
40万528円	市民サービス費用	81万6182円	
15万5231円	貯金	31万6324円	
14万8355円	借金	30万2313円	

※4年3月31日現在の人口は11万4068人、世帯数は5万5977世帯です。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため、一般会計とは別に収支を管理する会計です。

各会計の歳入・歳出予算の執行状況は表3のとおりです。

行財政の健全化に向けて

3年度は、障害児通所給付費や障害者共同生活援助給付費などの増により、扶助費が増加しました。また、2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組みを実施しました。

4年度は、新型コロナウイルス感染症対策に関する事業に加え、脱炭素社会の実現や行政のデジタル化など、新たな行政課題に対応するための事業を予定しています。

限られた財源でさまざまな財政需要に対応するため、基金の取り崩しと赤字地方債の借り入れにより、13億4000万円の財源不足を補わなければなりません。

このような中でも、市民サービスの維持・向上のため、そして、地域特性を活かした事業を積極的に展開し、目指すべきまちづくりを実現するため、将来を見据えた計画的な財政運営に努めます。

☆詳しくは、財政係へ。

図1 3年度一般会計 予算の執行状況			
歳入	予算現額 534億2143万円 収入済額 503億9256万円 (収入率 94.3%)	上段：予算現額 下段：収入済額(収入率)	
	市税 (市民税・固定資産税など)	201億8360万円 205億5778万円 (101.9%)	
	地方消費税交付金 (地方消費税収入の配分金)	25億円 26億6558万円 (106.6%)	
	地方交付税 (普通交付税・特別交付税)	10億2073万円 10億7356万円 (105.2%)	
	使用料及び手数料 (施設使用料など)	8億6932万円 7億6720万円 (88.3%)	
	国庫支出金 (国からの補助金など)	153億6151万円 143億3568万円 (93.3%)	
	都支出金 (都からの補助金など)	71億2506万円 67億5918万円 (94.9%)	
	市債 (国・都などからの借金)	15億5260万円 2億5760万円 (16.6%)	
	その他 (繰越金・繰入金など)	48億861万円 39億7598万円 (82.7%)	
	歳出	予算現額 534億2143万円 支出済額 456億8742万円 (執行率 85.5%)	上段：予算現額 下段：支出済額(執行率)
	総務費 (徴税・住民登録など)	72億2468万円 63億5224万円 (87.9%)	
	民生費 (福祉の充実など)	272億3339万円 241億8529万円 (88.8%)	
	衛生費 (健康、ごみ処理など)	61億2834万円 42億9496万円 (70.1%)	
	土木費 (道路、公園の整備など)	22億622万円 18億2571万円 (82.8%)	
	消防費 (災害対策など)	15億2996万円 14億545万円 (91.9%)	
	教育費 (学校、スポーツ、文化など)	61億2325万円 48億7257万円 (79.6%)	
	公債費 (借金の返済)	19億6422万円 19億6055万円 (99.8%)	
	その他 (議会、農業、商工など)	10億1137万円 7億9065万円 (78.2%)	

※前年度からの繰越財源(6億3813万円)を含みます。

※前年度からの繰越事業費(6億3813万円)を含みます。